

## 特集 今なぜ『君たちはどう生きるか』なのか

『君たちはどう生きるか』が、思いがけなく多くの人に読まれている。平和のもと人間らしく生きる願いは、人類の歴史の中で絶えることなく引き継がれてきた。だがいつの時代も困難さを伴う。吉野の時代は軍国主義社会、現在は人を人材と見なす成果至上主義社会。生き延びるための転向、国策協力、吉野が対峙した過去は現在未来だ。

同調圧力の中の「魂の殺人」を書く梨木香歩作品、マガジンハウス漫画版は、それぞれの意図で吉野の問いを現在に引き受けた。本特集では原作と新しい作品を対比し、時代を考察し、「どう生きるか」の問いを具体化明確化していく。

